

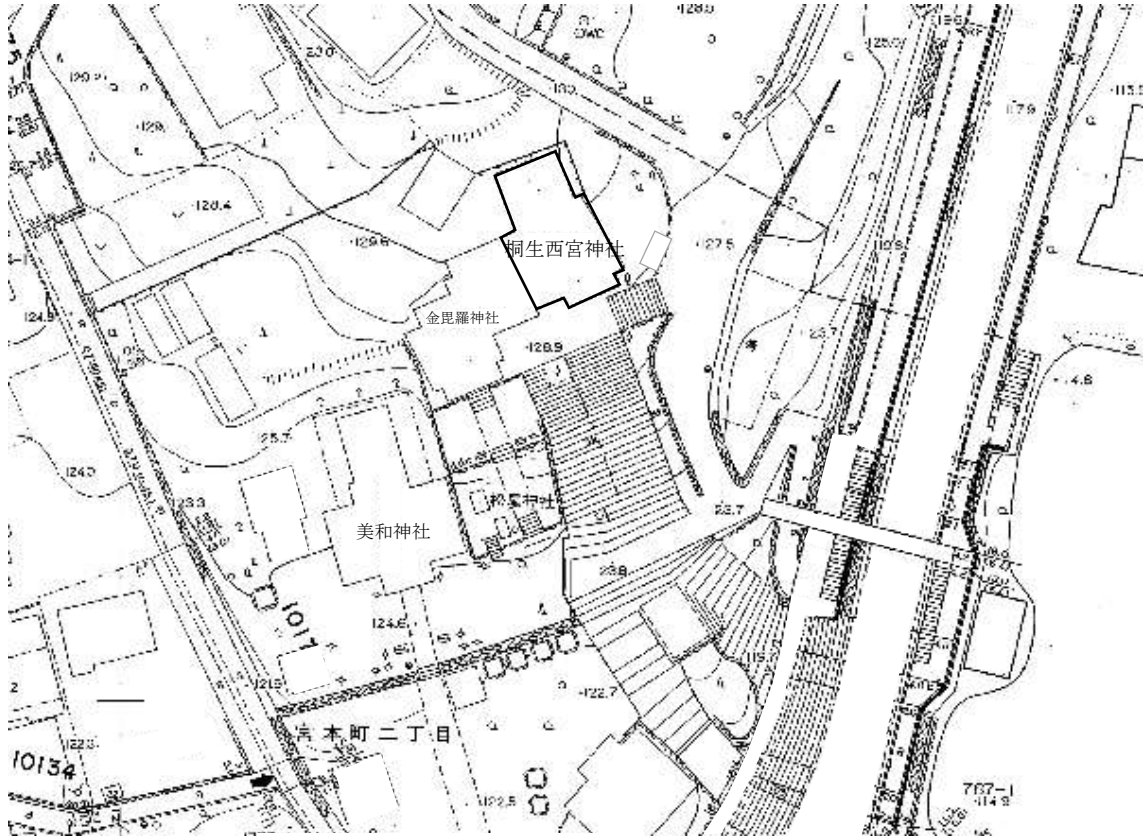
指定番号 6

桐生西宮神社

所在地	宮本町二丁目 1-3
建築年代	明治 34 年 (1901)
建築概要	本殿：流造銅板葺、幣殿：切妻造銅板葺、拝殿：入母屋造銅板葺
特徴等	桐生西宮神社は、美和神社境内の摂社として鎮座。明治 34 年 (1901) に兵庫県の西宮神社本社から分霊勧請された直系分社。鳥居をくぐり山手通りから続く石段をのぼりきった所に社殿が鎮座する。拝殿は入母屋造、正面桁行五間で、一間の向拝が付く。拝殿左には同じく摂社である金毘羅神社が接続している。毎年 11 月には、ゑびす講が開かれ社殿前の石段に多くの参拝者が並ぶ姿がみられる。
備考	文化財未指定



配置図



建物遠景



建物正面